

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流が立地条件からも難しい面があり、事業所に対する理解もまだまだこれからである。	地域との交流の輪を広げ、事業所の理解を深め、災害時等の協力関係を築くことが出来る。	令和元年10月より、地域の清掃活動に参加させて頂いているので、これからも継続して行っていく。又イベント時などは地域の方にも参加の声かけを行い、事業所の理解を深めていく。	12カ月
2	35	災害時対策として、年2回の避難訓練を行っている。又飲料水、米の備蓄をしている。しかし避難の際には職員だけでは限界があり、地域の方の協力が必要であるが難しい面がある。	避難訓練の際には地域の方に一人からでも参加して頂けるようになる。	運営推進会議で避難訓練の協力、参加のお願いをし、実際参加して頂けるよう働きかけを行っていく。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)